

# かめまスケッチ

2009 10/3 ~ 10/26

みなさんの楽しい話題やおもしろい情報などを広報広聴係へどしどしご連絡ください。

☎(63)2128まで



10/3

## 芸術に触れる秋 市民文化祭が開幕

今年も10月3日から11月29日まで、市民のみなさんが日ごろ学んでいる芸術文化を発表する市民文化祭が開催されています。11月1日は、市民文化センター小ホールで音楽祭が開かれ、中学・高校生から大人まで16の団体が合唱や演奏を披露し、訪れた人を楽しませていました。プログラムの最後には、会場全員で「もみじ」を合唱し、鹿沼の深まる秋を感じていました。

10/7

## つながり育む まろにえババちゃん シヨップ

作新学院大学の学生によるチャレンジシヨップ「さ★ばんち21@かぬま」が、経験豊富な地元商店会の「まろにえ21」に引き継がれ、「まろにえババちゃんシヨップ」として、新たにオープンしました。

店内では、名物「にら焼きそば」の販売や、地元で採れた新鮮野菜の販売などを行っています。今までの経営で築きあげた周辺住民との信頼関係やネットワークを活用し、商店街に来たお客様の「止まり木」のような店舗を目指しています。



10/18

## 天下式関白流 獅子舞

俗称「久野の獅子舞」と呼ばれる一人立三匹の獅子舞が久野小松神社で行われました。江戸中期から住民の手で大切に伝承されている市指定無形民俗文化財で、最大の見所は、来年の農作物の出来を占う「弓くくり」の舞。

獅子が弓を上手にくくりぬけると豊作になるといふ言い伝えがあり、集まった住民がかたずをのんで見守る中、見事に1回で決めると、大きな拍手が送られていました。これからも未永く継承していったほしい貴重な郷土芸能です。



10/18

## 消防団ってかっこいい！ かめま消防まつり



消防団員と市民が触れ合いを深め、日ごろの消防活動への理解を高めるために、消防まつりが開催されました。

会場となった消防本部には、多くの家族連れなどが訪れ、はしご車搭乗体験や消防団員が自ら料理の腕を振るう模擬店などのイベントを楽しんでいました。水消火器の射的ゲームに参加した子どもたちは、始めは水の勢いに驚いていましたが、次第に真剣な表情で的に向けてホースを握っていました。

## 声の広報聞きませんか

広報広聴係 ☎(63)2128 FAX(63)2292

毎号テープでお送りします。お気軽に、広報広聴係まで電話またはファックスでお申し込みください。



## 12月 おすすめイベント

そば天国 ～鹿沼そば味比べ！～

問い合わせ 鹿沼そば振興会事務局 ☎(63)2188

と き 12月5日(土)・6日(日)  
午前10時～午後3時(売り切れ次第終了)  
ところ 鹿沼市花木センター



## 10/19 市サッカー協会が 文部科学大臣表彰

サッカーを通して青少年の健全育成や、生涯スポーツの振興に貢献した功績に対して、市サッカー協会が生涯スポーツ優良団体文部科学大臣表彰を受賞しました。

この日、佐藤市長に報告した岸野弘之会長は、「鹿沼市のサッカー人口を増やすために、栃木SCと連携・協力しながら、サッカーフェスティバルなどのイベントを実施していきます。特にこれからは、幼稚園や保育園などの幼児や女性にもすそ野を広げていきたいと思えます」と話していました。



## 10/24・25 学ぶ喜び 体感する2日間

生涯学習活動の祭典「かぬま学びフェスティバル」が市民情報センターを中心に行われました。

展示コーナーには、思わず足を止めて見入ってしまう力作がそろい、中でも出展者の指導による体験講座は、気軽に作品が作れると人気を集めていました。またエントランスでは、ダンスや歌などの実演が行われました。出演者の呼びかけで、観客も一体となって楽しめる演出もあり、学ぶ喜びを体感した2日間でした。



## 10/24～ 秋を彩る美と創造の世界 鹿沼園芸フェア

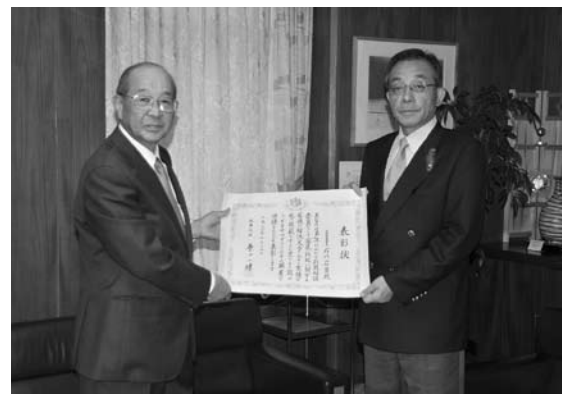
花木センターで、第14回鹿沼園芸フェアが開催されました。この催しは、鹿沼の緑花木産業の活性化を図るための全国に誇る大きなイベントです。

「秋季さつき銘品展」や「日本盆栽逸品展」には、市内外の愛好者からの見事な作品が展示され、来場者の目を惹きつけていました。また、さつきや盆栽の講習会も開かれ、参加した人は講師の熱心な指導に耳を傾けていました。

## 10/26 行政相談委員の石川さん 総務大臣表彰

下田町1丁目の行政相談委員、石川岩男さんが総務大臣表彰に輝き、佐藤市長に報告をしました。行政相談委員は、地域の身近な相談相手として、さまざまな助言や関係機関への橋渡しを無報酬で行っています。

石川さんは、市職員として約40年間勤めました。その間お世話になった地域のみなさんに、何か恩返しできればと平成5年から行政相談委員として活躍しています。「もっと多くの人に行政相談委員の存在を知ってもらい、気軽に相談してほしいです」と話していました。



# 12月から 安心生活創造事業が スタート!

鹿沼シニアライフ  
みまもり隊

厚生課総務係 ☎(63)2257

「近所にひとり暮らしのお年寄りが住んでいるけど、最近顔を見ていないなあ」などと、心配したことはありませんか?

この事業では、だれもが安心して住み慣れた地域で生活できるよう、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯などへ、今回新たに選任される「鹿沼シニアライフみまもり隊」が、民生委員と共に支援活動を行います。

12月から市内5地区で、平成22年度からは市内全地区で事業を実施する予定です。

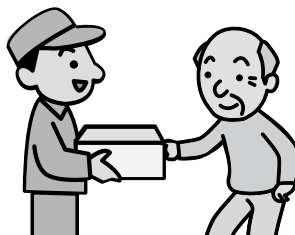


## 主な支援の内容

定期的な訪問による  
見守りと相談活動



宅配サービス利用の支援



災害時要援護者の避難支援



## 事業対象者

地域の支援が必要な、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯などが対象になります。

## 相談・訪問者

「鹿沼シニアライフみまもり隊」が、民生委員と協力し、該当世帯を訪問します。

※「鹿沼シニアライフみまもり隊」は、写真入りの身分証明書を身に付けています。

## 秘密の保持

相談者のプライバシーを尊重し、その秘密を厳守します。

## 12月からの実施地区

北部地区、西大芦地区、北押原地区、東部台地区、粟野地区

※このほかの地区は、平成22年度から実施する予定です。

## 名称決定!

### 「鹿沼シニアライフみまもり隊」

広報紙などで、(仮称)地域福祉推進員の名称を募集したところ、県内外から多くの応募がありました。ご協力ありがとうございました。厳正な選考の結果、名称は「鹿沼シニアライフみまもり隊」に決定しました。地域のみなさんに親しまれ、頼りにされるような支援活動を行っていきます。

採用者 渡邊尚子さん(鹿沼市)

阿部真紀さん(足利市)

名称理由 ・見守ってきたいという気持ちを込めて。

・高齢者の暮らしや生活を見守り、支える役割であるため。

※渡邊さんと阿部さんには、鹿沼の特産品を進呈します。